

○ 所長室便り ○

くろかみ



佐賀県黒髪少年自然の家
所報NO.6
平成22年9月1日



1日目はカレーをみんなで作りました



最後の夜はキャンドルをみんなで囲み
思い出づくりをしました

8月8日(日)～11日(水)、小学生高学年～中学生対象の主催事業「チャレンジサマースクール(3泊4日)」を実施しました。

県内小中学校から 54名(中学生13名;男子7名、女子6名 小学生41名;男子11名、女子30名 内「自分から進んで」が29名、「他から勧められて」が21名)の参加がありました。参加者のアンケート結果は、すごく楽しかった・楽しかったが50名、無回答4名でした。プログラム別のアンケートで「すごく楽しかった」と回答した参加者の声の一部を紹介します。

「わんぱく大冒険西ショートコース」;8日(1日目)

いろいろなミッションをクリアすることに達成感があつた。

すべるところなど、みんなで協力できた。

「忍者・カウボーイ・むごん・こだま・しだ」の「いろいろな国」を回って楽しかった。

「野外炊飯(カレー作り)」;8日(1日目) 「野外炊飯(焼肉作り)」;9日(2日目)

メッチャ面倒くさかったが楽しくできた。目標に決めたようにご飯を焦がさなかった。

灰だらけでもおもしろかった。自分たちでご飯をつくれた。

協力して、おいしいご飯が作れた。

「竜門峡ハイキングと水遊び」;9日(2日目)

坂道と階段がきつかったけど、川で遊んだ(石探し)のが楽しかった。

雨が降ったりして大変だったけど、川の水が冷たくて気持ちよかった。

他の班の人とも楽しく会話をしながら登ることができた。

「ウォークラリー」;10日(3日目)

男女仲良くゴールできた。いろいろなことを考えたり、よく歩くことができた。

いろいろな先生とゲームができて楽しかった。問題に答えていくのが楽しかった。

「キャンドルの集い」;10日(3日目)

キャンドルの火の明かりがいつもよりきれいで良かった。

いろいろなゲームをして、しゃべったことのない友達とも仲良くなれた。

各班の出し物がおもしろく、楽しかった。

○ アンケートを読んでいる、子どもたちの活動の様子が目に浮かんできます。

子どもたちが体験活動している時の様子(写真)はHPに掲載しています。

○ 期間中に台風接近による天候変化のため計画を変更した部分もありましたが、プログラムの一つ一つで「知恵と体力を出し切る」活動が充分できたと感じました。

皆さん、ご参加ありがとうございました。また、来年、会えることを楽しみにしています。

今年度の主催事業「チャレンジインタースクール」は12月(対象:小学5・6年生～中学生)、1月(対象:小学4年生)、2月(対象:小学3年生)に計画しています